

## 士別市民スポーツ意識調査結果（一般）

調査期間 令和7年3月10日～28日

調査方法 無作為抽出によるインターネットのフォームからの回答

### ●一般 回答数（設問1～3）

項目	抽出数		
	男性	女性	総計
18～23歳	45人	45人	90人
24～29歳	54人	54人	108人
30～34歳	45人	45人	90人
35～39歳	45人	45人	90人
40～44歳	45人	45人	90人
45～49歳	45人	45人	90人
50～54歳	45人	45人	90人
55～59歳	45人	45人	90人
60～64歳	45人	45人	90人
65～69歳	45人	45人	90人
70歳以上	41人	41人	82人
総計	500人	500人	1,000人
前回調査	—	—	580人

項目	回答数				回収率
	男性	女性	答えたくない	総計	
18～23歳	13人	8人	2人	23人	25.6%
24～29歳	17人	19人	1人	37人	34.3%
30～34歳	12人	17人	2人	31人	34.4%
35～39歳	13人	15人	2人	30人	33.3%
40～44歳	14人	17人		31人	34.4%
45～49歳	23人	15人		38人	42.2%
50～54歳	15人	20人		35人	38.9%
55～59歳	22人	16人		38人	42.2%
60～64歳	17人	16人	1人	34人	37.8%
65～69歳	15人	12人		27人	30.0%
70歳以上	14人	10人		24人	29.3%
総計	175人	165人	8人	348人	34.8%
前回調査	—	—	—	255人	44.0%

項目	回答数			
	男性	女性	答えたくない	総計
学生	5人	4人		9人
会社員・公務員	118人	56人	6人	180人
自営業	30人	16人		46人
パート・アルバイト	7人	50人	1人	58人
主婦（夫）		29人	1人	30人
無職	15人	10人		25人
総計	175人	165人	8人	348人

## 設問4 日頃、どの程度スポーツや運動を行っていますか。

### 性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計	2017調査
ほとんど毎日	4.0%	5.5%	0.0%	4.6%	4.3%
週3～4回	10.9%	10.3%	12.5%	10.6%	6.7%
週1～2回	22.3%	22.4%	25.0%	22.4%	21.6%
月1～2回	17.1%	15.2%	0.0%	15.8%	9.4%
年に数回	45.7%	46.7%	62.5%	46.6%	36.1%
無回答					21.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
ほとんど毎日	8.7%	8.1%	0.0%	6.7%	0.0%	2.6%
週3～4回	0.0%	5.4%	6.5%	16.7%	22.6%	13.2%
週1～2回	39.1%	18.9%	22.6%	13.3%	16.1%	28.9%
月1～2回	34.8%	13.5%	16.1%	16.7%	19.4%	13.2%
年に数回	17.4%	54.1%	54.8%	46.7%	41.9%	42.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
ほとんど毎日	5.7%	5.3%	5.9%	0.0%	8.3%	4.6%
週3～4回	11.4%	5.3%	5.9%	14.8%	16.7%	10.6%
週1～2回	14.3%	26.3%	23.5%	14.8%	33.3%	22.4%
月1～2回	11.4%	18.4%	14.7%	11.1%	8.3%	15.8%
年に数回	57.1%	44.7%	50.0%	59.3%	33.3%	46.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 職業別

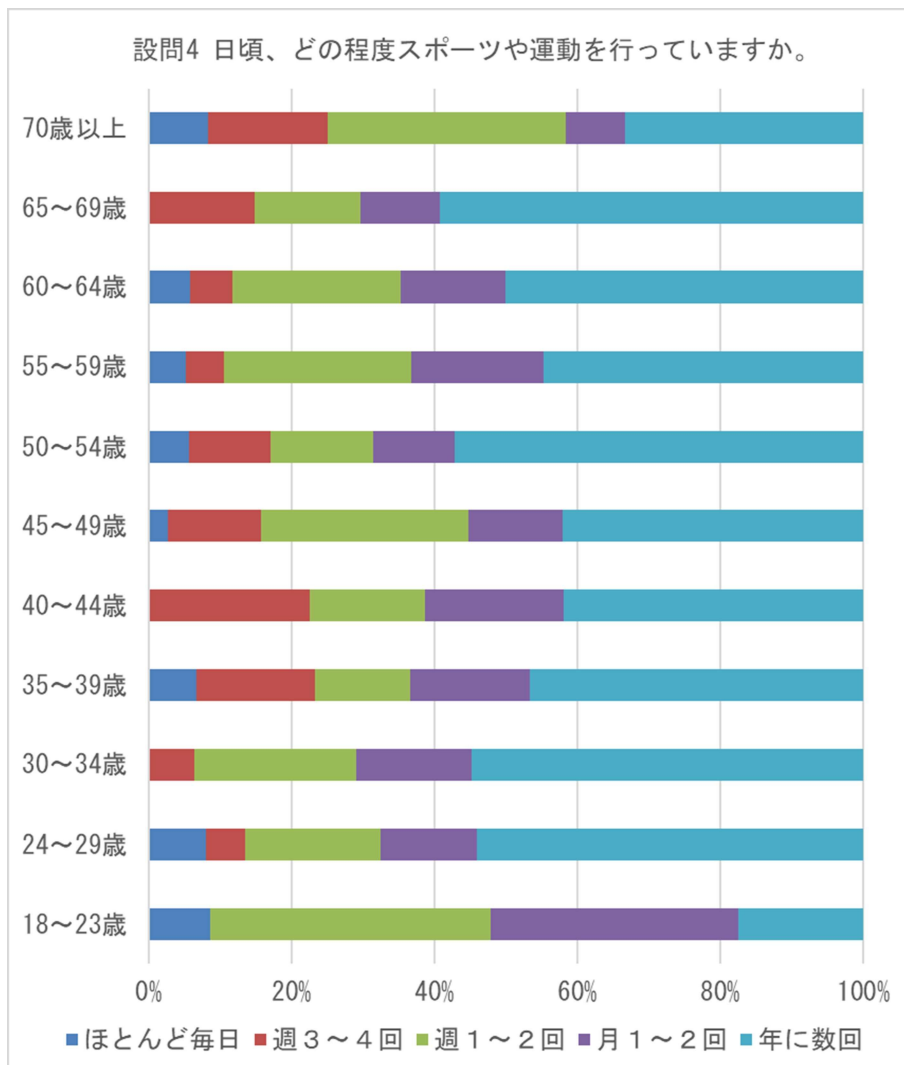
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦（夫）	無職	総計
ほとんど毎日	0.0%	6.1%	4.3%	1.7%	0.0%	8.0%	4.6%
月1～2回	44.4%	15.0%	19.6%	10.3%	13.3%	20.0%	15.8%
週1～2回	44.4%	20.0%	21.7%	31.0%	16.7%	20.0%	22.4%
週3～4回	0.0%	9.4%	8.7%	12.1%	20.0%	12.0%	10.6%
年に数回	11.1%	49.4%	45.7%	44.8%	50.0%	40.0%	46.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 【回答のまとめ】

- ▼「ほとんど毎日」が全体の4.6%にとどまり、日常的に運動を行う人は少ないです。
- ▼毎週、定期的な運動を行う人は全体の37.6%であり、継続的な運動実施者は限られています。
- ▼男女差はほとんどなく、男女とも運動習慣に大きな違いは見られません。
- ▼「年に数回程度」の割合が半数近くに上り、運動機会が少ない状況がうかがえます。

### 【回答からの考察】

- ▼運動を「ほとんど行わない」人に対しては、短時間でも取り組みやすい仕組みづくりが考えられます。
- ▼習慣的に運動する人の継続を支えるとともに、未実施の人が行動に移しやすくなる柔軟なプログラム提供が考えられます。



## 設問5 スポーツや運動を行う主な目的は何ですか。【二つ選択可】

### 性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
健康維持・体力づくり	40.6%	39.3%	30.0%	39.8%
ストレス解消やリフレッシュ	22.4%	25.6%	30.0%	24.1%
地域や仲間との交流	6.7%	10.7%	0.0%	8.4%
楽しさや趣味	22.8%	17.5%	30.0%	20.5%
競技力向上	4.3%	0.4%	0.0%	2.4%
その他	3.1%	6.4%	10.0%	4.8%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
健康維持・体力づくり	43.3%	41.1%	33.3%	35.7%	32.6%	46.2%
ストレス解消やリフレッシュ	20.0%	16.1%	33.3%	31.0%	30.4%	23.1%
地域や仲間との交流	3.3%	7.1%	7.1%	9.5%	10.9%	3.8%
楽しさや趣味	26.7%	28.6%	19.0%	19.0%	17.4%	17.3%
競技力向上	3.3%	1.8%	2.4%	0.0%	4.3%	1.9%
その他	3.3%	5.4%	4.8%	4.8%	4.3%	7.7%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
健康維持・体力づくり	34.0%	40.0%	42.9%	40.0%	48.7%	39.8%
ストレス解消やリフレッシュ	23.4%	20.0%	26.5%	27.5%	15.4%	24.1%
地域や仲間との交流	12.8%	10.9%	4.1%	7.5%	15.4%	8.4%
楽しさや趣味	17.0%	20.0%	22.4%	20.0%	17.9%	20.5%
競技力向上	4.3%	1.8%	2.0%	2.5%	2.6%	2.4%
その他	8.5%	7.3%	2.0%	2.5%	0.0%	4.8%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 職業別

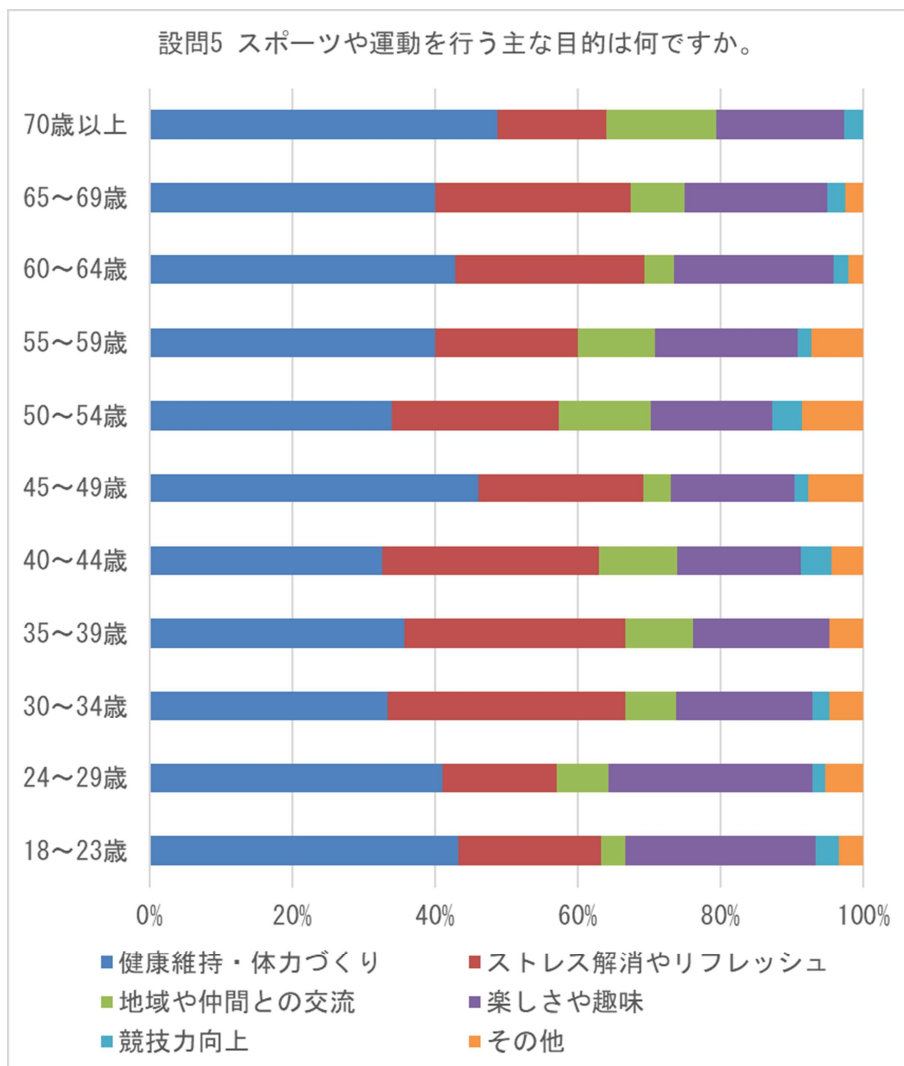
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦（夫）	無職	総計
健康維持・体力づくり	46.2%	37.1%	37.9%	41.7%	43.6%	51.4%	39.8%
ストレス解消やリフレッシュ	23.1%	23.9%	24.2%	26.2%	20.5%	24.3%	24.1%
地域や仲間との交流	7.7%	8.1%	4.5%	10.7%	12.8%	8.1%	8.4%
楽しさや趣味	23.1%	22.4%	27.3%	17.9%	10.3%	10.8%	20.5%
競技力向上	0.0%	3.1%	1.5%	1.2%	0.0%	5.4%	2.4%
その他	0.0%	5.4%	4.5%	2.4%	12.8%	0.0%	4.8%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 【回答のまとめ】

- ▼最も多い目的は「健康維持・体力づくり」で、男女とも約40%を占め第1位です。
- ▼「ストレス解消・リフレッシュ」が全体の24.1%で、女性の割合が高いです。
- ▼若年層や現役世代は交流・リフレッシュ志向が強く、中高年層では健康維持の意識が高い傾向です。
- ▼「競技力向上」を目的とする人はごく少数で、全体の2.4%にとどまります。

## 【回答からの考察】

- ▼スポーツは「健康づくり」として定着しており、生涯を通じた運動習慣の基盤があると考えられます。
- ▼競技志向よりも、健康づくりやリフレッシュ志向が強く、楽しみながら続けられる環境づくりの方向が見られます。
- ▼無関心層が参加に向かうきっかけとして、イベントや体験を通じたアプローチが方向として考えられます。



設問6 スポーツや運動を始める（継続する）うえで、主な課題は何ですか。【二つ選択可】

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
時間がない・面倒くさい	36.1%	36.4%	33.3%	36.2%
費用がかかる	7.9%	5.6%	8.3%	6.9%
施設が不足している	12.3%	14.0%	16.7%	13.2%
施設の設備機器が不足している	5.8%	3.2%	0.0%	4.5%
参加したいプログラムがない	9.7%	9.2%	8.3%	9.5%
人材（指導者・審判）が不足している	3.2%	2.0%	0.0%	2.6%
スポーツ・運動する仲間がいない	10.8%	12.0%	16.7%	11.5%
スポーツ・運動に興味がない・苦手・嫌い	10.8%	14.4%	8.3%	12.4%
その他	3.2%	3.2%	8.3%	3.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
時間がない・面倒くさい	41.7%	42.4%	39.6%	38.3%	39.2%	37.9%
費用がかかる	5.6%	6.8%	5.7%	8.5%	5.9%	5.2%
施設が不足している	19.4%	16.9%	15.1%	12.8%	15.7%	19.0%
施設の設備機器が不足している	0.0%	3.4%	9.4%	4.3%	3.9%	5.2%
参加したいプログラムがない	5.6%	1.7%	1.9%	6.4%	15.7%	5.2%
人材（指導者・審判）が不足している	0.0%	5.1%	0.0%	4.3%	0.0%	1.7%
スポーツ・運動する仲間がいない	11.1%	11.9%	15.1%	12.8%	5.9%	10.3%
スポーツ・運動に興味がない・苦手・嫌い	16.7%	11.9%	13.2%	8.5%	11.8%	10.3%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	2.0%	5.2%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
時間がない・面倒くさい	37.3%	34.5%	42.9%	25.6%	8.8%	36.2%
費用がかかる	0.0%	12.1%	6.1%	9.3%	11.8%	6.9%
施設が不足している	13.7%	6.9%	8.2%	4.7%	11.8%	13.2%
施設の設備機器が不足している	3.9%	3.4%	2.0%	7.0%	5.9%	4.5%
参加したいプログラムがない	15.7%	13.8%	16.3%	11.6%	11.8%	9.5%
人材（指導者・審判）が不足している	0.0%	1.7%	0.0%	11.6%	5.9%	2.6%
スポーツ・運動する仲間がいない	7.8%	10.3%	6.1%	20.9%	17.6%	11.5%
スポーツ・運動に興味がない・苦手・嫌い	17.6%	15.5%	12.2%	4.7%	14.7%	12.4%
その他	3.9%	1.7%	6.1%	4.7%	11.8%	3.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

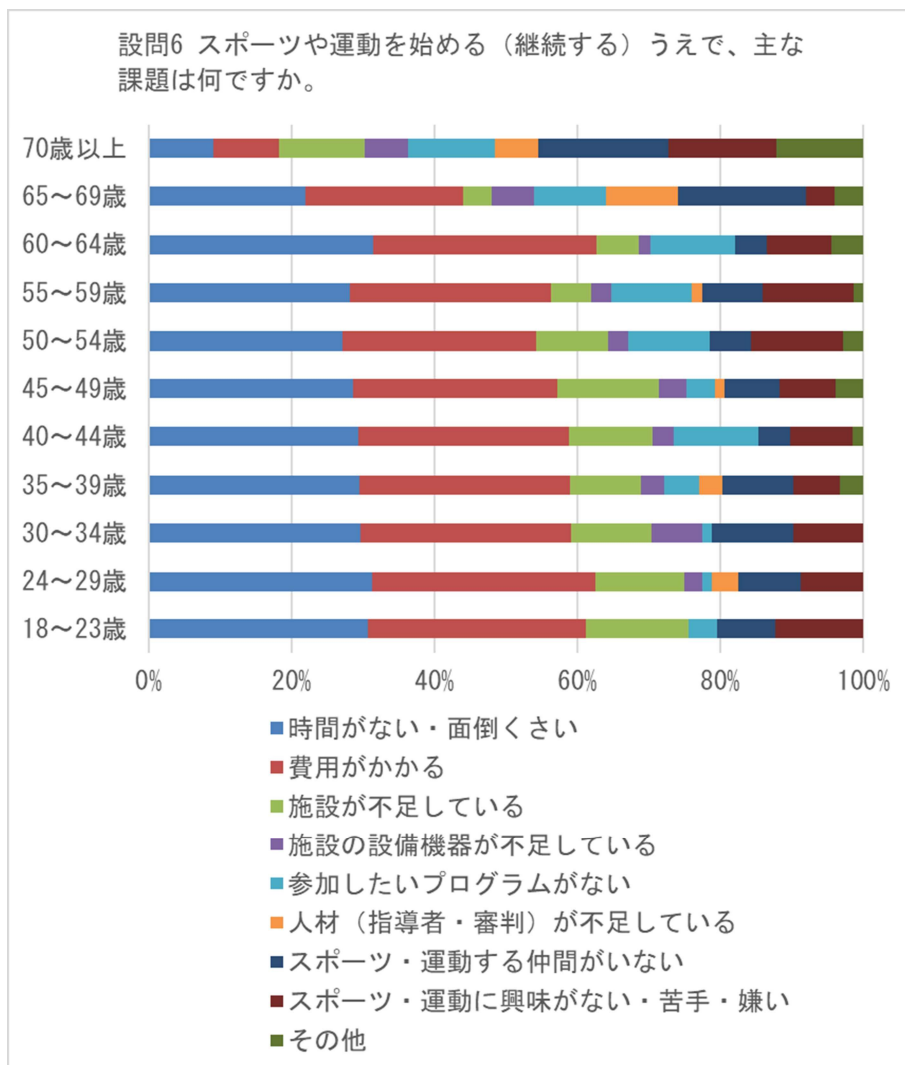
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦（夫）	無職	総計
時間がない・面倒くさい	53.3%	42.3%	33.3%	29.1%	25.6%	17.9%	36.2%
費用がかかる	13.3%	4.9%	11.1%	8.1%	9.3%	5.1%	6.9%
施設が不足している	13.3%	13.7%	12.5%	16.3%	14.0%	2.6%	13.2%
施設の設備機器が不足している	0.0%	3.2%	13.9%	4.7%	0.0%	2.6%	4.5%
参加したいプログラムがない	0.0%	7.4%	9.7%	12.8%	14.0%	15.4%	9.5%
人材（指導者・審判）が不足している	0.0%	2.8%	1.4%	1.2%	2.3%	7.7%	2.6%
スポーツ・運動する仲間がいない	6.7%	10.9%	9.7%	11.6%	9.3%	23.1%	11.5%
スポーツ・運動に興味がない・苦手・嫌い	13.3%	12.0%	5.6%	12.8%	23.3%	15.4%	12.4%
その他	0.0%	2.8%	2.8%	3.5%	2.3%	10.3%	3.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 【回答のまとめ】

- ▼最大の障壁は「時間がない・面倒くさい」で、全体の36.2%が回答し、男女ともほぼ同率です。
- ▼「施設が不足している」「施設の設備機器が不足している」を合わせると17.7%であり、スポーツ環境面での課題が見られます。
- ▼「仲間がいない」が11.5%で、人とのつながりの面にも課題がうかがえます。
- ▼「費用がかかる」「人材が不足している」は比較的少数であり、金銭面や指導面は大きな障壁とはなっていません。

### 【回答からの考察】

- ▼市民の課題は「時間」と「環境」に集中しており、無理なく運動できる仕組みづくりが方向として考えられます。
- ▼スポーツに取り組みやすい環境を整えることが、スポーツの実践の促進につながると考えられます。
- ▼小規模で気軽に参加できるグループ活動や、地域での交流の仕組みを作っていくことが考えられます。



設問7 「市民皆スポーツ」による取り組みは、どのような影響があると感じますか。

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
知友人同士のつながりが強まる	13.4%	7.2%	10.0%	10.3%
スポーツを通じて新たな知り合いができる	26.1%	24.5%	10.0%	25.0%
健康意識が高まる	30.6%	36.1%	30.0%	33.3%
スポーツを楽しむ人が増える	12.7%	15.9%	10.0%	14.2%
スポーツを行う機会や環境が整備される	8.5%	9.4%	0.0%	8.8%
仲間・相手へのリスペクト、ルールの厳守	3.5%	1.4%	0.0%	2.5%
効果があるとは思えない	4.2%	4.7%	30.0%	4.9%
その他	1.1%	0.7%	10.0%	1.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
知友人同士のつながりが強まる	11.4%	6.6%	8.9%	12.0%	9.6%	12.9%
スポーツを通じて新たな知り合いができる	22.9%	26.2%	20.0%	22.0%	19.2%	17.7%
健康意識が高まる	31.4%	32.8%	28.9%	32.0%	28.8%	32.3%
スポーツを楽しむ人が増える	25.7%	19.7%	15.6%	12.0%	19.2%	19.4%
スポーツを行う機会や環境が整備される	0.0%	8.2%	8.9%	12.0%	13.5%	11.3%
仲間・相手へのリスペクト、ルールの厳守	0.0%	1.6%	0.0%	2.0%	1.9%	1.6%
効果があるとは思えない	5.7%	4.9%	17.8%	4.0%	7.7%	3.2%
その他	2.9%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	1.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
知友人同士のつながりが強まる	10.5%	9.0%	13.2%	8.5%	11.9%	10.3%
スポーツを通じて新たな知り合いができる	31.6%	32.8%	28.3%	27.7%	23.8%	25.0%
健康意識が高まる	38.6%	35.8%	34.0%	31.9%	38.1%	33.3%
スポーツを楽しむ人が増える	5.3%	11.9%	9.4%	10.6%	9.5%	14.2%
スポーツを行う機会や環境が整備される	7.0%	6.0%	3.8%	17.0%	7.1%	8.8%
仲間・相手へのリスペクト、ルールの厳守	3.5%	3.0%	5.7%	2.1%	4.8%	2.5%
効果があるとは思えない	1.8%	1.5%	5.7%	2.1%	2.4%	4.9%
その他	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	1.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

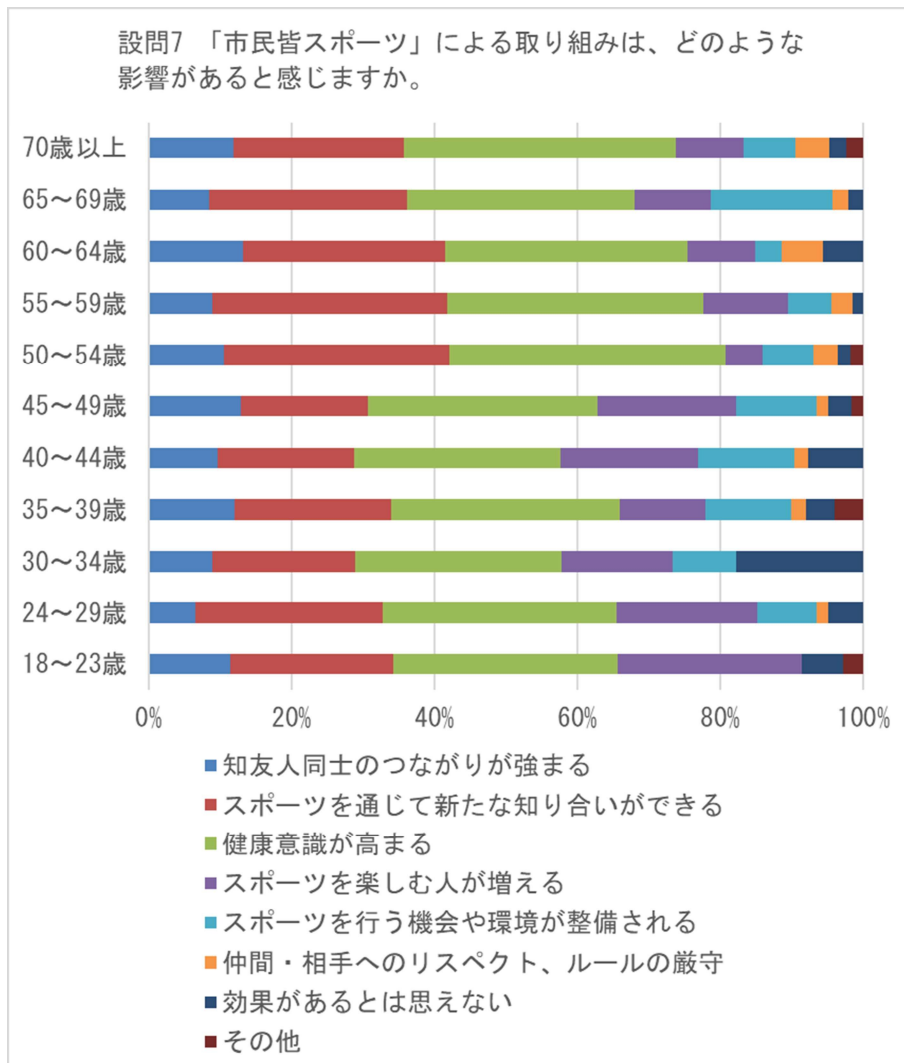
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦（夫）	無職	総計
知友人同士のつながりが強まる	13.3%	8.9%	21.5%	9.2%	6.7%	4.7%	10.3%
スポーツを通じて新たな知り合いができる	26.7%	24.7%	25.3%	28.6%	13.3%	30.2%	25.0%
健康意識が高まる	20.0%	32.6%	29.1%	33.7%	51.1%	30.2%	33.3%
スポーツを楽しむ人が増える	26.7%	15.1%	15.2%	9.2%	15.6%	11.6%	14.2%
スポーツを行う機会や環境が整備される	0.0%	8.6%	6.3%	12.2%	6.7%	11.6%	8.8%
仲間・相手へのリスペクト、ルールの厳守	0.0%	3.1%	1.3%	2.0%	2.2%	2.3%	2.5%
効果があるとは思えない	6.7%	6.5%	1.3%	5.1%	0.0%	4.7%	4.9%
その他	6.7%	0.3%	0.0%	0.0%	4.4%	4.7%	1.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 【回答のまとめ】

- ▼「健康意識が高まる」が全体の33.3%で最も多く、女性の割合が高いです。
- ▼「スポーツを通じて新たな知り合いができる」も25%と高い割合を占めています。
- ▼「知友人同士のつながりが強まる」や「スポーツを楽しむ人が増える」といった交流的側面への期待は、10%程度とやや低めです。
- ▼「効果があるとは思えない」が4.9%あり、一部には懐疑的な見方も見られます。

### 【回答からの考察】

- ▼「市民皆スポーツ」による取り組みは肯定的に捉えられており、その理念は市民の間で一定の理解を得ていることがうかがえます。
- ▼「健康」「つながり」の両面から、スポーツを通じた地域づくりの展開が考えられます。
- ▼一方で、理念の認知度や参加機会に関する情報発信が課題として示されています。



設問8 スポーツ活動をサポート（指導・支える）する活動に参加したいですか。

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
既に参加している	11.4%	7.3%	0.0%	9.2%
ぜひ参加したい	4.0%	3.0%	0.0%	3.4%
興味がある	20.6%	14.5%	0.0%	17.2%
今は考えていない	42.9%	51.5%	50.0%	47.1%
したくない	21.1%	23.6%	50.0%	23.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
既に参加している	0.0%	8.1%	0.0%	10.0%	9.7%	15.8%
ぜひ参加したい	0.0%	10.8%	9.7%	3.3%	3.2%	0.0%
興味がある	26.1%	10.8%	9.7%	23.3%	16.1%	13.2%
今は考えていない	56.5%	43.2%	51.6%	30.0%	48.4%	39.5%
したくない	17.4%	27.0%	29.0%	33.3%	22.6%	31.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
既に参加している	17.1%	10.5%	0.0%	14.8%	12.5%	9.2%
ぜひ参加したい	2.9%	0.0%	2.9%	3.7%	0.0%	3.4%
興味がある	17.1%	21.1%	14.7%	25.9%	16.7%	17.2%
今は考えていない	48.6%	52.6%	55.9%	44.4%	50.0%	47.1%
したくない	14.3%	15.8%	26.5%	11.1%	20.8%	23.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

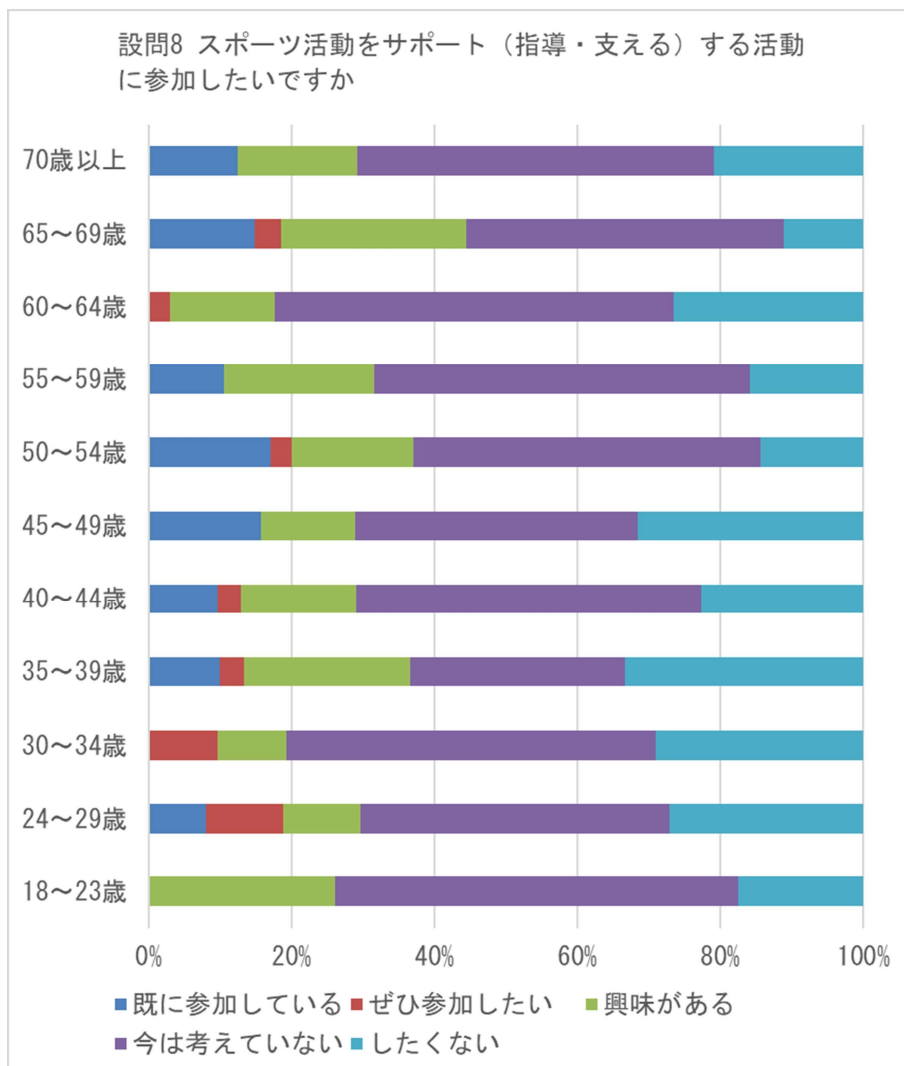
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦（夫）	無職	総計
既に参加している	0.0%	11.1%	2.2%	8.6%	10.0%	12.0%	9.2%
ぜひ参加したい	0.0%	4.4%	4.3%	3.4%	0.0%	0.0%	3.4%
興味がある	44.4%	16.1%	19.6%	15.5%	20.0%	12.0%	17.2%
今は考えていない	44.4%	43.3%	52.2%	50.0%	56.7%	48.0%	47.1%
したくない	11.1%	25.0%	21.7%	22.4%	13.3%	28.0%	23.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 【回答のまとめ】

- ▼「今は考えていない」が47.1%と最も多く、特に女性で「考えていない」とする割合が高いです。
- ▼「参加している」は9.2%で、一定数が地域スポーツの支援側として関わっています。
- ▼参加意欲のある「ぜひ参加したい」「興味がある」を合わせると20.6%あり、潜在的な担い手は2割を超えます。20～30代前半では意欲が高く、将来の担い手として期待が感じられます。

## 【回答からの考察】

- ▼支援活動に対する負担感や役割が分かりにくい点が参加を控える要因となっている可能性があります。
- ▼サポートに関わりやすい仕組みや、関心を持つ人が参加しやすい情報発信の工夫が求められていることがうかがえます。



## 設問9 土別市のスポーツ施設について満足していますか。

### 性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
非常に満足	3.4%	1.2%	0.0%	2.3%
おおむね満足	37.1%	34.5%	25.0%	35.6%
あまり満足していない	22.9%	33.9%	25.0%	28.2%
全く満足していない	8.6%	4.2%	12.5%	6.6%
利用したことがない	28.0%	26.1%	37.5%	27.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
非常に満足	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%
おおむね満足	34.8%	35.1%	22.6%	30.0%	35.5%	28.9%
あまり満足していない	39.1%	24.3%	29.0%	23.3%	35.5%	34.2%
全く満足していない	0.0%	13.5%	3.2%	13.3%	9.7%	10.5%
利用したことがない	17.4%	27.0%	45.2%	33.3%	19.4%	18.4%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
非常に満足	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	4.2%	2.3%
おおむね満足	45.7%	34.2%	23.5%	48.1%	62.5%	35.6%
あまり満足していない	20.0%	31.6%	35.3%	22.2%	12.5%	28.2%
全く満足していない	5.7%	0.0%	2.9%	3.7%	8.3%	6.6%
利用したことがない	28.6%	28.9%	38.2%	25.9%	12.5%	27.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 職業別

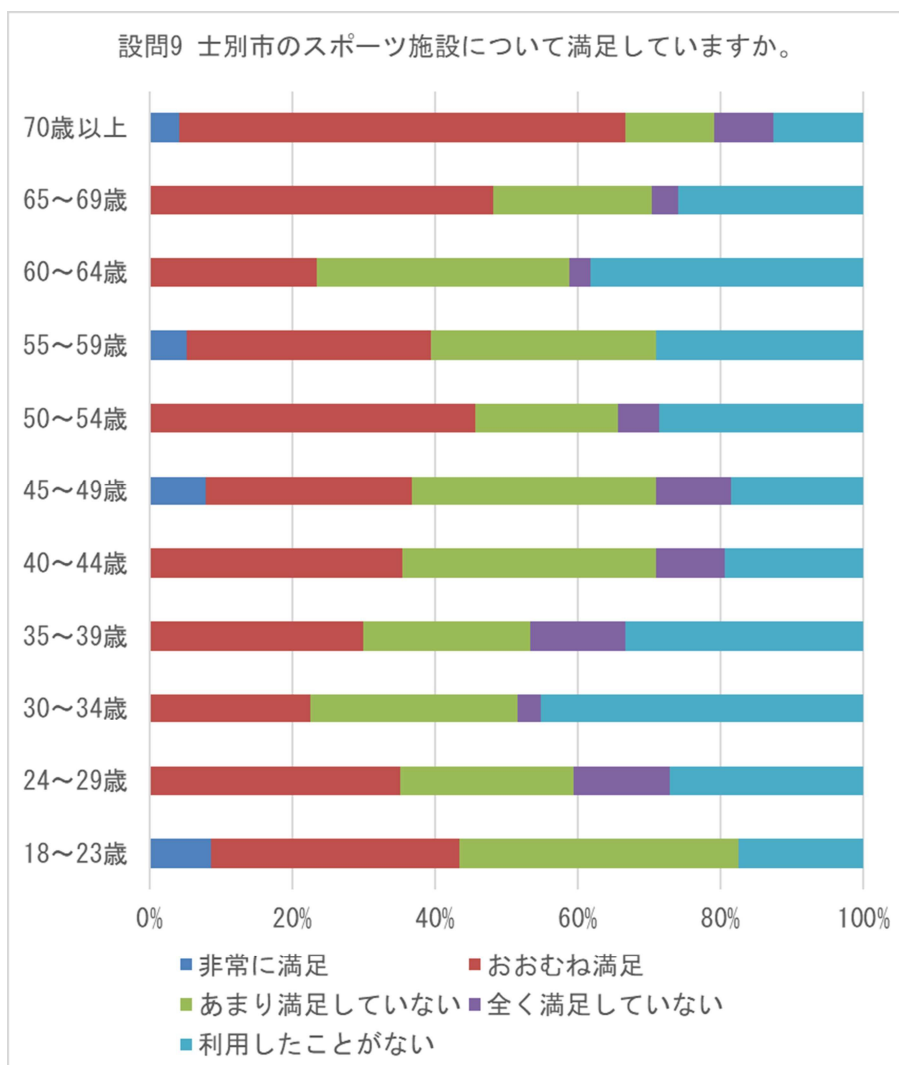
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦（夫）	無職	総計
非常に満足	11.1%	2.8%	2.2%	0.0%	3.3%	0.0%	2.3%
おおむね満足	44.4%	33.9%	30.4%	36.2%	40.0%	48.0%	35.6%
あまり満足していない	44.4%	25.6%	34.8%	39.7%	23.3%	8.0%	28.2%
全く満足していない	0.0%	6.7%	8.7%	5.2%	6.7%	8.0%	6.6%
利用したことがない	0.0%	31.1%	23.9%	19.0%	26.7%	36.0%	27.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 【回答のまとめ】

- ▼「おおむね満足」が35.6%で最も多く、肯定的な評価を得られていますが、「非常に満足」が2.3%にとどまり、満足度の高い人は少数です。
- ▼「あまり満足していない」「全く満足していない」は合わせて34.8%で、約3分の1が不満を感じています。特に、女性は「あまり満足していない」の割合が33.9%と高い傾向です。
- ▼「利用したことがない」が27.3%と非常に多く、施設を利用する機会がない人も少なくありません。

### 【回答からの考察】

- ▼全体の約4割が肯定的な評価を示す一方で、「不満」および「未利用」が同程度存在しており、利用率と満足度の両面で課題が見られます。
- ▼施設の老朽化や快適性の向上、施設情報の周知や体験機会の拡充など多角的な展開の方向性が考えられます。



設問10 スポーツ施設で改善が必要だと思う点は何ですか。(二つ選択可)

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
老朽化の修繕	30.7%	34.6%	25.0%	32.4%
トイレのウォシュレット対応	12.2%	6.9%	12.5%	9.7%
種目別機器の充実	20.5%	18.1%	12.5%	19.2%
利用時間の延長	8.8%	11.2%	12.5%	10.0%
夜間照明	5.4%	3.2%	0.0%	4.2%
駐車場の整備	3.4%	4.8%	0.0%	4.0%
施設の予約方法	5.9%	6.4%	0.0%	6.0%
バリアフリー対応	2.0%	3.2%	0.0%	2.5%
用具等の整理整頓	5.9%	4.8%	25.0%	5.7%
その他	5.4%	6.9%	12.5%	6.2%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
老朽化の修繕	26.7%	29.7%	33.3%	33.3%	16.3%	35.4%
トイレのウォシュレット対応	6.7%	2.7%	0.0%	10.0%	9.3%	4.2%
種目別機器の充実	16.7%	27.0%	29.6%	16.7%	25.6%	20.8%
利用時間の延長	10.0%	21.6%	7.4%	6.7%	14.0%	10.4%
夜間照明	10.0%	2.7%	3.7%	0.0%	0.0%	8.3%
駐車場の整備	3.3%	2.7%	3.7%	10.0%	9.3%	0.0%
施設の予約方法	6.7%	5.4%	11.1%	6.7%	7.0%	8.3%
バリアフリー対応	3.3%	0.0%	7.4%	3.3%	0.0%	0.0%
用具等の整理整頓	16.7%	5.4%	0.0%	0.0%	9.3%	4.2%
その他	0.0%	2.7%	3.7%	13.3%	9.3%	8.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
老朽化の修繕	26.8%	48.9%	32.4%	30.6%	42.9%	32.4%
トイレのウォシュレット対応	14.6%	10.6%	26.5%	16.7%	3.6%	9.7%
種目別機器の充実	17.1%	6.4%	17.6%	16.7%	21.4%	19.2%
利用時間の延長	12.2%	10.6%	0.0%	8.3%	3.6%	10.0%
夜間照明	4.9%	4.3%	8.8%	2.8%	0.0%	4.2%
駐車場の整備	4.9%	4.3%	2.9%	0.0%	3.6%	4.0%
施設の予約方法	7.3%	4.3%	2.9%	2.8%	3.6%	6.0%
バリアフリー対応	2.4%	2.1%	5.9%	2.8%	3.6%	2.5%
用具等の整理整頓	2.4%	6.4%	2.9%	11.1%	3.6%	5.7%
その他	7.3%	2.1%	0.0%	8.3%	14.3%	6.2%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦(夫)	無職	総計
老朽化の修繕	25.0%	31.0%	30.5%	36.2%	31.4%	45.5%	32.4%
トイレのウォシュレット対応	12.5%	9.0%	18.6%	2.9%	11.4%	9.1%	9.7%
種目別機器の充実	6.3%	19.0%	27.1%	23.2%	8.6%	13.6%	19.2%
利用時間の延長	6.3%	13.0%	3.4%	13.0%	2.9%	4.5%	10.0%
夜間照明	12.5%	5.0%	3.4%	2.9%	0.0%	4.5%	4.2%
駐車場の整備	6.3%	3.5%	5.1%	1.4%	11.4%	0.0%	4.0%
施設の予約方法	12.5%	6.0%	3.4%	7.2%	5.7%	4.5%	6.0%
バリアフリー対応	6.3%	2.0%	1.7%	0.0%	11.4%	0.0%	2.5%
用具等の整理整頓	12.5%	6.0%	3.4%	5.8%	2.9%	9.1%	5.7%
その他	0.0%	5.5%	3.4%	7.2%	14.3%	9.1%	6.2%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

#### 【回答のまとめ】

- ▼「老朽化の修繕」が約3分の1を占め、施設の経年劣化が最大の関心事です。
- ▼次に多いのは、「種目別機器の充実」が19.2%を占め、性別による大きな差はなく、男女ともハード面（施設・機器）の改善ニーズが強いです。
- ▼「トイレ」「駐車場」「予約方法」など、利便性の向上を求める声も一定割合見られます。

#### 【回答からの考察】

- ▼利用者は、施設の老朽化対策を最も関心の高い課題として捉えていることがうかがえます。
- ▼「機器の充実」や「利用時間の延長」などの利便性を高める改善をすることが考えられます。

## 設問11 士別市で開催されるスポーツイベントに参加したことがありますか。

### 性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
参加したことがある	34.3%	32.1%	37.5%	33.3%
参加したことはないが興味はある	5.7%	6.7%	0.0%	6.0%
参加したことはないが、観覧や応援に行ったことがある	24.6%	27.3%	12.5%	25.6%
参加も観覧もしたことがない	35.4%	33.9%	50.0%	35.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
参加したことがある	43.5%	24.3%	32.3%	33.3%	35.5%	31.6%
参加したことはないが興味はある	17.4%	8.1%	0.0%	3.3%	12.9%	2.6%
参加したことはないが、観覧や応援に行ったことがある	4.3%	29.7%	16.1%	36.7%	6.5%	34.2%
参加も観覧もしたことがない	34.8%	37.8%	51.6%	26.7%	45.2%	31.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
参加したことがある	34.3%	39.5%	29.4%	33.3%	33.3%	33.3%
参加したことはないが興味はある	8.6%	2.6%	2.9%	7.4%	4.2%	6.0%
参加したことはないが、観覧や応援に行ったことがある	31.4%	26.3%	23.5%	29.6%	37.5%	25.6%
参加も観覧もしたことがない	25.7%	31.6%	44.1%	29.6%	25.0%	35.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 職業別

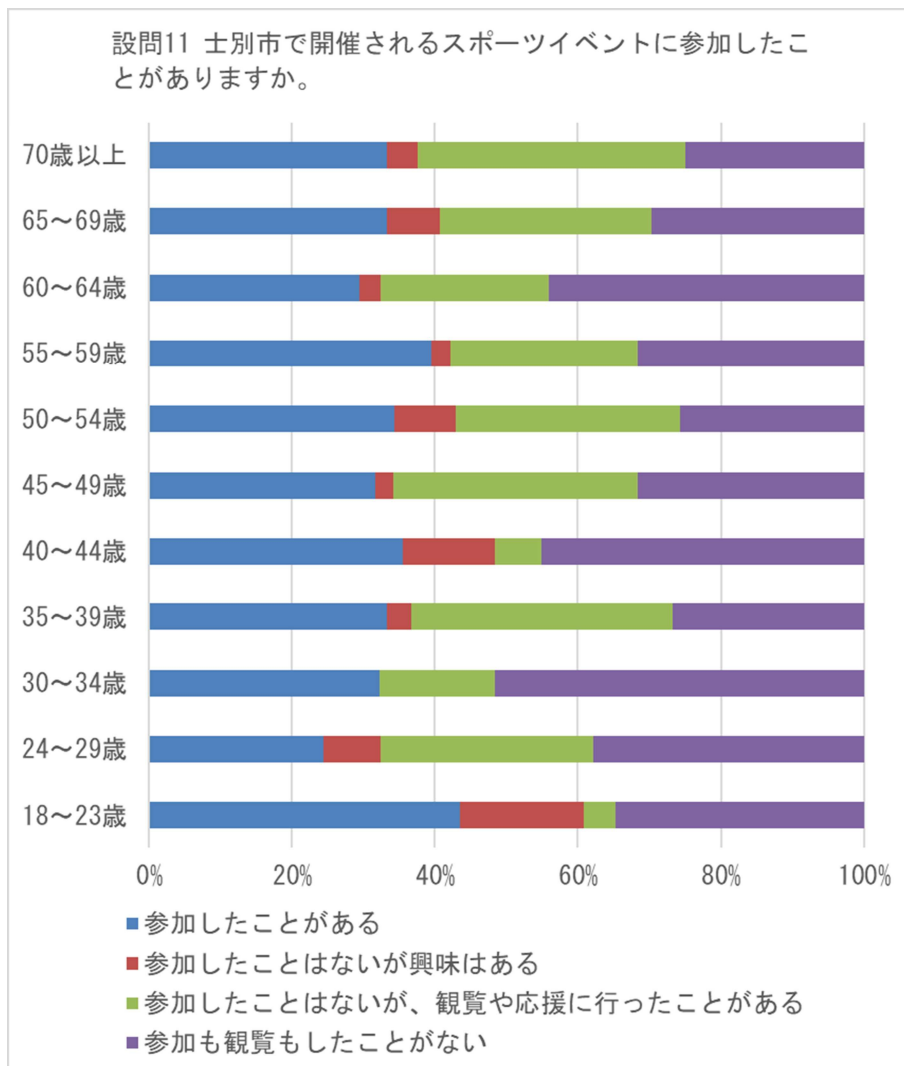
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦（夫）	無職	総計
参加したことがある	55.6%	35.0%	26.1%	32.8%	33.3%	28.0%	33.3%
参加したことはないが興味はある	22.2%	5.6%	4.3%	10.3%	3.3%	0.0%	6.0%
参加したことはないが、観覧や応援に行ったことがある	11.1%	23.3%	34.8%	31.0%	23.3%	20.0%	25.6%
参加も観覧もしたことがない	11.1%	36.1%	34.8%	25.9%	40.0%	52.0%	35.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 【回答のまとめ】

- ▼実際に「参加したことがある」は33.3%で、男女差はほとんどなく、3人に1人が何らかのイベントに参加した経験があります。
- ▼「参加したことはないが興味はある」は6%で、潜在的な関心層は小さいです。
- ▼「参加したことはないが観覧や応援に行ったことがある」は、25.6%です。
- ▼「参加も観覧もしたことがない」は35.1%で、今後の参加促進の余地がうかがえます。

## 【回答からの考察】

- ▼「参加はないが観覧や応援に行ったことがある」人が25.6%と多く、ボランティア等への誘導を通じてイベントを支える人材につながる可能性があります。
- ▼「参加したことはないが興味はある」層は、情報・機会・人とのつながりが不足していることで参加に至っていない可能性があります。
- ▼「参加も観覧もしたことがない」層に対しては、初めてでも参加しやすい環境づくりや接点を設ける取り組みが有効と考えられます。



問12 土別市のスポーツイベントのどのような点が良いと思いますか。(二つ選択可)

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
地域の一体感が生まれる	11.7%	11.0%	12.5%	11.4%
子どもや家族で楽しめる	14.3%	22.8%	0.0%	18.2%
健康増進につながる	18.9%	20.5%	0.0%	19.4%
他地域から訪問者が増える(地域のPRにつながる)	17.4%	12.6%	0.0%	14.8%
地域の活性化につながる	23.8%	21.7%	12.5%	22.6%
特にない	13.2%	9.8%	75.0%	12.5%
その他	0.8%	1.6%	0.0%	1.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18~23歳	24~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳
地域の一体感が生まれる	15.6%	9.1%	11.4%	9.1%	12.5%	6.8%
子どもや家族で楽しめる	6.3%	23.6%	25.0%	31.8%	27.1%	23.7%
健康増進につながる	18.8%	16.4%	11.4%	11.4%	25.0%	18.6%
他地域から訪問者が増える(地域のPRにつながる)	9.4%	16.4%	18.2%	6.8%	4.2%	16.9%
地域の活性化につながる	31.3%	18.2%	9.1%	25.0%	12.5%	18.6%
特にない	15.6%	16.4%	20.5%	13.6%	16.7%	13.6%
その他	3.1%	0.0%	4.5%	2.3%	2.1%	1.7%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	総計
地域の一体感が生まれる	13.2%	6.7%	7.7%	16.7%	23.7%	11.4%
子どもや家族で楽しめる	15.1%	13.3%	15.4%	7.1%	5.3%	18.2%
健康増進につながる	22.6%	18.3%	26.9%	14.3%	28.9%	19.4%
他地域から訪問者が増える(地域のPRにつながる)	18.9%	21.7%	15.4%	19.0%	10.5%	14.8%
地域の活性化につながる	20.8%	33.3%	26.9%	35.7%	18.4%	22.6%
特にない	9.4%	6.7%	7.7%	7.1%	13.2%	12.5%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

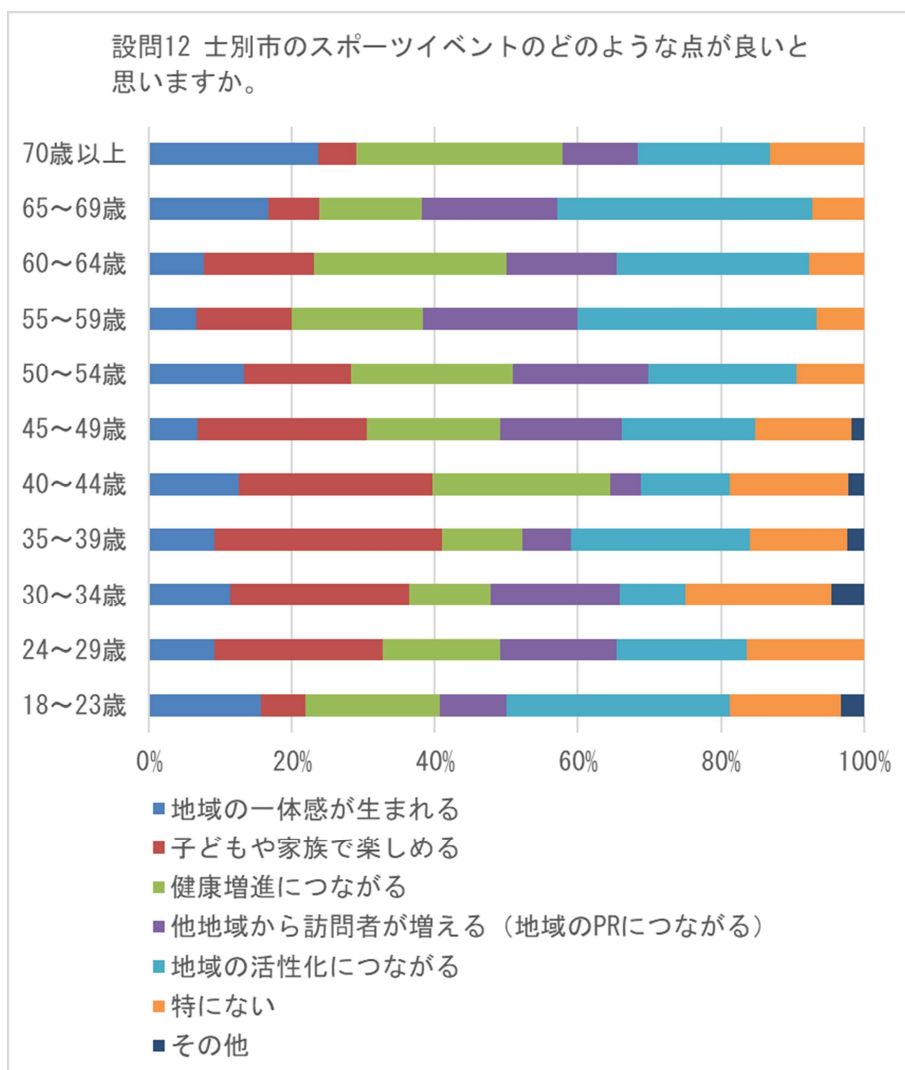
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦(夫)	無職	総計
地域の一体感が生まれる	15.4%	10.2%	11.0%	14.9%	9.3%	13.9%	11.4%
子どもや家族で楽しめる	15.4%	19.6%	17.8%	20.7%	18.6%	2.8%	18.2%
健康増進につながる	15.4%	18.2%	21.9%	17.2%	20.9%	27.8%	19.4%
他地域から訪問者が増える(地域のPRにつながる)	0.0%	16.0%	16.4%	16.1%	4.7%	16.7%	14.8%
地域の活性化につながる	46.2%	20.7%	26.0%	21.8%	25.6%	19.4%	22.6%
特にない	7.7%	14.5%	6.8%	8.0%	18.6%	13.9%	12.5%
その他	0.0%	0.7%	0.0%	1.1%	2.3%	5.6%	1.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 【回答のまとめ】

- ▼最も評価が高いのは「地域の活性化につながる」で22.6%となり、経済や交流の動きとして評価が最も高いです。
- ▼「健康増進につながる」「子どもや家族で楽しめる」が続き、地域住民向け効果が重視されています。
- ▼特に女性は「子どもや家族で楽しめる」という回答が22.8%と高く、パート・主婦層も同様の傾向であり、家庭を中心とした参加ニーズが見られ、家族や世代間交流の場としての価値が大きいです。

### 【回答からの考察】

- ▼スポーツイベントに「参加する」「観る」「支える」人を組み合わせ、地域の消費や賑わいにつなげる仕組みづくりが、より効果的な取り組みになると考えられます。
- ▼日常的な運動実施へとつなげるイベントは、健康づくりの促進にも寄与する可能性がうかがえます。



設問13 士別市のスポーツイベントに期待することは何ですか。(二つ選択可)

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
地域の魅力発信	24.0%	24.2%	33.3%	24.3%
有名選手との交流	12.0%	8.3%	16.7%	10.4%
地元出身選手の活躍	15.2%	13.6%	8.3%	14.3%
競技観戦	9.5%	9.8%	8.3%	9.6%
市民が参加できる種目の増加	17.7%	18.1%	8.3%	17.7%
飲食ブース等の出店によるスポーツイベントの盛り上がり	18.7%	24.2%	16.7%	21.3%
その他	2.8%	1.9%	8.3%	2.5%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
地域の魅力発信	18.9%	23.2%	28.6%	20.4%	9.8%	21.3%
有名選手との交流	18.9%	10.7%	14.3%	16.3%	13.7%	11.5%
地元出身選手の活躍	24.3%	8.9%	12.2%	6.1%	21.6%	18.0%
競技観戦	8.1%	5.4%	6.1%	6.1%	9.8%	9.8%
市民が参加できる種目の増加	16.2%	21.4%	6.1%	18.4%	25.5%	21.3%
飲食ブース等の出店によるスポーツイベントの盛り上がり	10.8%	28.6%	28.6%	28.6%	17.6%	16.4%
その他	2.7%	1.8%	4.1%	4.1%	2.0%	1.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
地域の魅力発信	25.4%	25.0%	36.4%	30.4%	27.0%	24.3%
有名選手との交流	11.9%	10.0%	1.8%	4.3%	0.0%	10.4%
地元出身選手の活躍	18.6%	15.0%	7.3%	15.2%	10.8%	14.3%
競技観戦	6.8%	13.3%	16.4%	15.2%	8.1%	9.6%
市民が参加できる種目の増加	11.9%	11.7%	12.7%	23.9%	29.7%	17.7%
飲食ブース等の出店によるスポーツイベントの盛り上がり	23.7%	21.7%	23.6%	10.9%	18.9%	21.3%
その他	1.7%	3.3%	1.8%	0.0%	5.4%	2.5%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

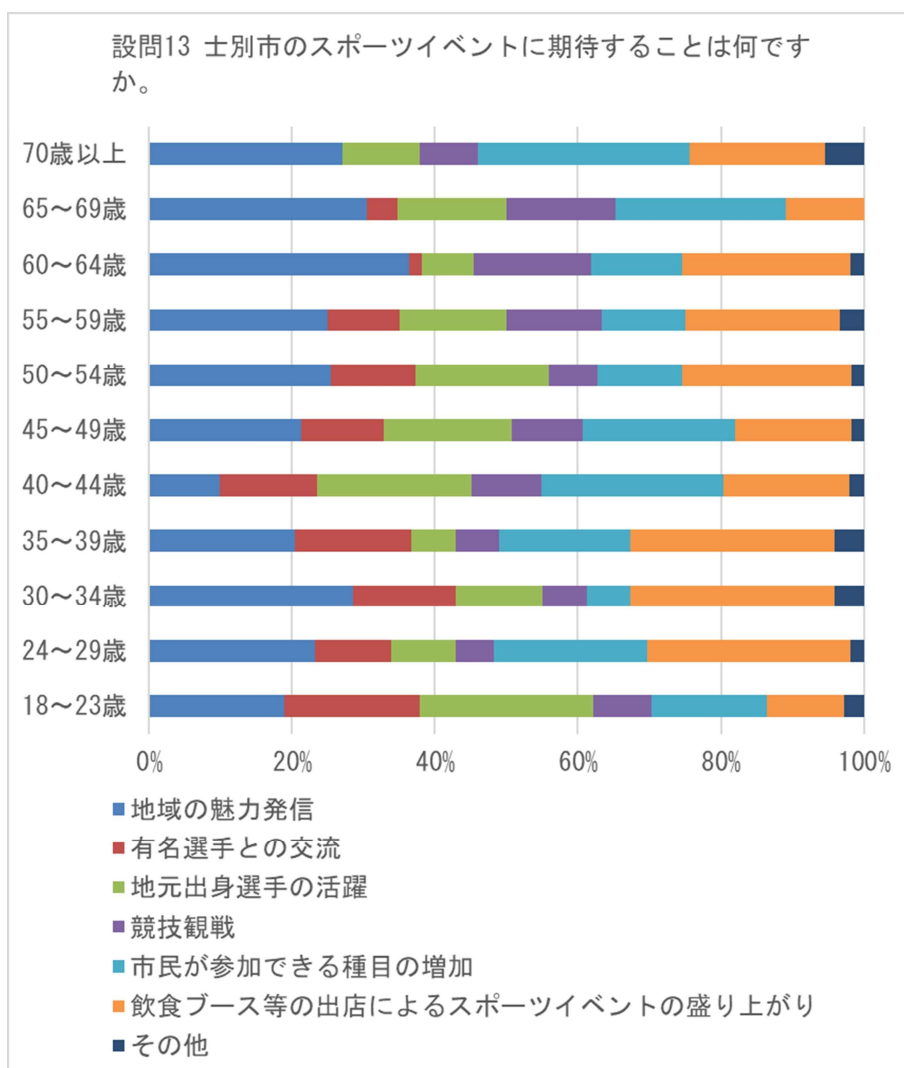
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦(夫)	無職	総計
地域の魅力発信	26.7%	21.8%	29.7%	25.8%	32.6%	17.9%	24.3%
有名選手との交流	20.0%	13.1%	8.1%	4.1%	8.7%	7.7%	10.4%
地元出身選手の活躍	20.0%	17.3%	12.2%	10.3%	8.7%	10.3%	14.3%
競技観戦	13.3%	7.6%	12.2%	11.3%	10.9%	12.8%	9.6%
市民が参加できる種目の増加	6.7%	15.9%	16.2%	19.6%	21.7%	28.2%	17.7%
飲食ブース等の出店によるスポーツイベントの盛り上がり	13.3%	21.1%	21.6%	26.8%	17.4%	15.4%	21.3%
その他	0.0%	3.1%	0.0%	2.1%	0.0%	7.7%	2.5%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 【回答のまとめ】

- ▼男女とも「地域の魅力発信」への期待が最も多く、24.3%を占めています。
- ▼女性は「飲食ブース等による盛り上がり」を男性より高く評価しており、女性24.2%、男性18.7%となっています。
- ▼「市民が参加できる種目増加」は17.7%で、参加機会拡大のニーズが強くみられます。
- ▼若年層では、「有名選手」や「飲食」など、楽しみの要素もイベント参加の動機になっています。

## 【回答からの考察】

- ▼「魅力発信」と「賑わい」が上位を占めており、参加者に限らず多くの人々が集うイベントづくりへの取り組みが考えられます。
- ▼「市民が参加できる種目の増加」への期待が高く、体験型や初心者向け、ファミリー向け等、幅広い層が参加できる種目を整えることが考えられます。



設問14 士別市がスポーツ合宿者を積極的に受け入れていることをどう思いますか。

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
とても良いことだと思う	42.9%	52.7%	37.5%	47.4%
良いことだと思う	35.4%	32.7%	12.5%	33.6%
どちらともいえない	17.7%	12.1%	50.0%	15.8%
あまり良くないと思う	2.3%	2.4%	0.0%	2.3%
良くないと思う	1.7%	0.0%	0.0%	0.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
とても良いことだと思う	60.9%	51.4%	54.8%	40.0%	51.6%	44.7%
良いことだと思う	26.1%	27.0%	29.0%	43.3%	16.1%	39.5%
どちらともいえない	13.0%	16.2%	16.1%	13.3%	29.0%	10.5%
あまり良くないと思う	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	3.2%	5.3%
良くないと思う	0.0%	2.7%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
とても良いことだと思う	54.3%	34.2%	50.0%	44.4%	37.5%	47.4%
良いことだと思う	28.6%	47.4%	32.4%	33.3%	45.8%	33.6%
どちらともいえない	17.1%	13.2%	17.6%	14.8%	12.5%	15.8%
あまり良くないと思う	0.0%	5.3%	0.0%	7.4%	0.0%	2.3%
良くないと思う	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

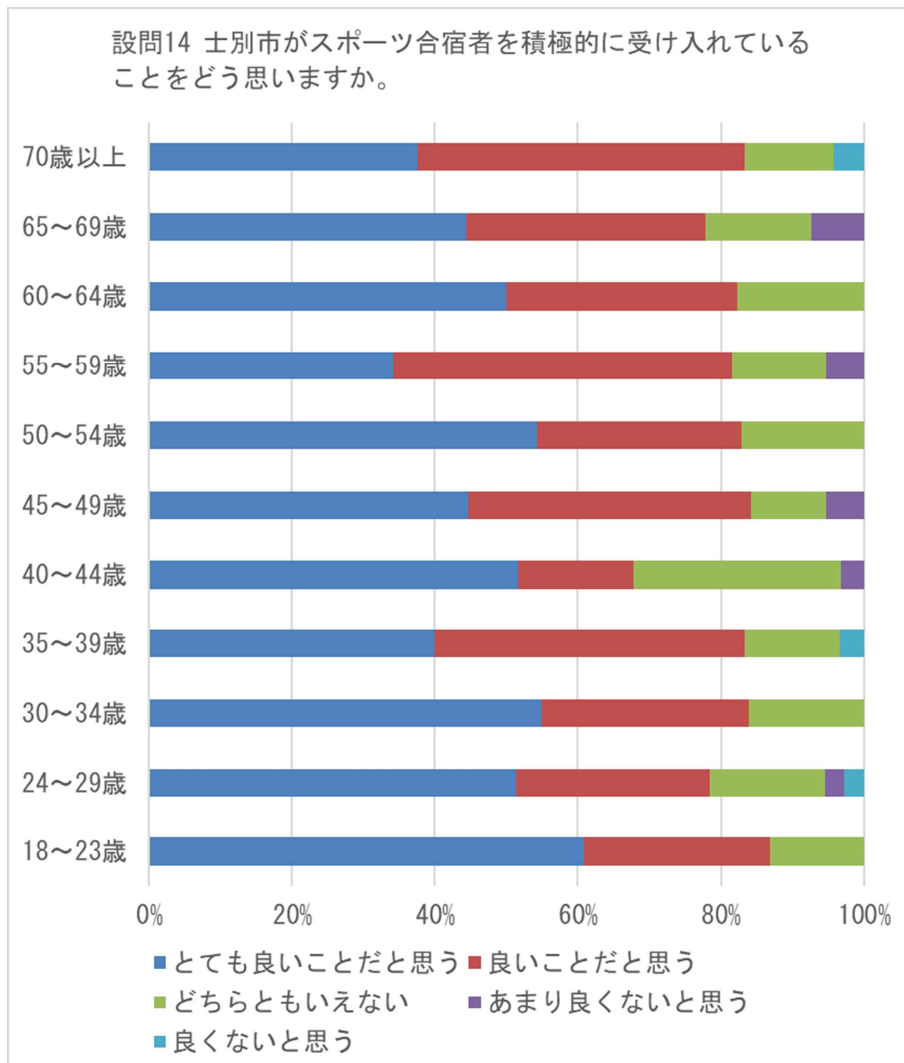
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦（夫）	無職	総計
とても良いことだと思う	77.8%	45.6%	54.3%	48.3%	43.3%	40.0%	47.4%
良いことだと思う	11.1%	33.9%	28.3%	31.0%	36.7%	52.0%	33.6%
どちらともいえない	11.1%	17.8%	15.2%	17.2%	13.3%	4.0%	15.8%
あまり良くないと思う	0.0%	1.7%	2.2%	3.4%	6.7%	0.0%	2.3%
良くないと思う	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 【回答のまとめ】

- ▼約80%が「とても良いことだと思う」または「良いことだと思う」と回答しており、合宿受け入れに対する肯定的な評価が大半を占めています。
- ▼女性の方が「とても良いことだと思う」と回答する割合が高い傾向です。
- ▼「どちらともいえない」が15.8%存在し、取り組みの認知度や理解度が十分に浸透していないことがうかがえます。
- ▼「あまり良くない」「良くない」は合わせて3.2%で、否定的な意見は少数です。

### 【回答からの考察】

- ▼合宿受け入れは、市民から高い支持を得ている取り組みとして捉えられています。
- ▼「地域活性化」「まちの知名度向上」などへの期待が強い様子が見られます。
- ▼「経済効果」だけでなく「市民への波及効果」が感じられることで、より広い共感や理解の定着につながる考えられます。



設問15 士別市の合宿者受け入れにより、地域にどのような影響があると感じますか。(二つ選択可)

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
地域経済が活性化する	34.8%	32.6%	36.4%	33.8%
スポーツを通じた地域の認知度が向上する	32.1%	33.7%	18.2%	32.6%
子どもたちや住民への良い刺激となる	20.0%	22.1%	9.1%	20.8%
市民のスポーツ施設利用が制限される	6.2%	8.1%	0.0%	7.0%
騒音や迷惑行為などのトラブルが増える	6.9%	3.5%	36.4%	5.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
地域経済が活性化する	37.8%	28.1%	30.8%	36.2%	33.3%	34.4%
スポーツを通じた地域の認知度が向上する	29.7%	38.6%	32.7%	36.2%	25.0%	34.4%
子どもたちや住民への良い刺激となる	24.3%	17.5%	26.9%	10.6%	16.7%	16.4%
市民のスポーツ施設利用が制限される	0.0%	8.8%	0.0%	8.5%	10.4%	9.8%
騒音や迷惑行為などのトラブルが増える	8.1%	7.0%	9.6%	8.5%	14.6%	4.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
地域経済が活性化する	38.6%	30.5%	39.6%	29.8%	34.1%	33.8%
スポーツを通じた地域の認知度が向上する	24.6%	33.9%	37.7%	34.0%	29.3%	32.6%
子どもたちや住民への良い刺激となる	24.6%	20.3%	17.0%	23.4%	34.1%	20.8%
市民のスポーツ施設利用が制限される	5.3%	13.6%	5.7%	8.5%	2.4%	7.0%
騒音や迷惑行為などのトラブルが増える	7.0%	1.7%	0.0%	4.3%	0.0%	5.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

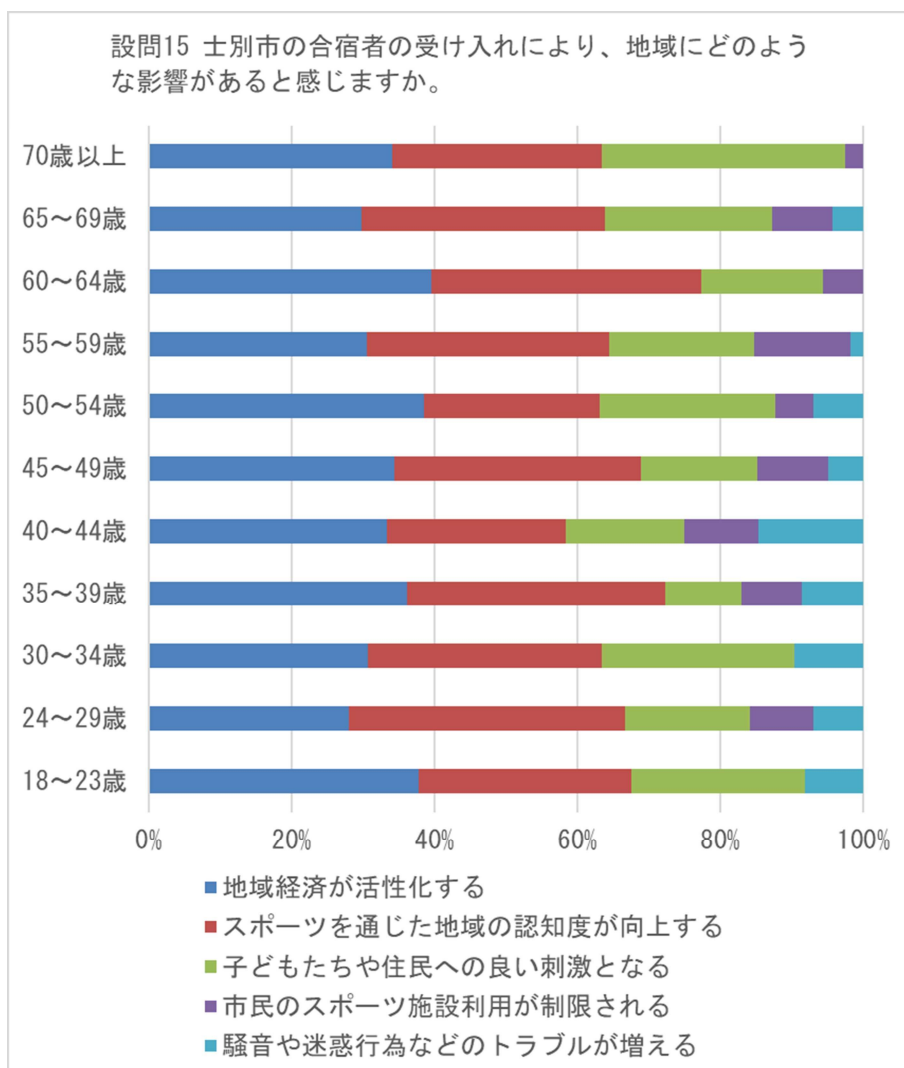
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦(夫)	無職	総計
地域経済が活性化する	42.9%	34.1%	32.9%	32.0%	39.0%	29.3%	33.8%
スポーツを通じた地域の認知度が向上する	21.4%	34.8%	27.6%	29.9%	31.7%	36.6%	32.6%
子どもたちや住民への良い刺激となる	35.7%	17.6%	27.6%	24.7%	9.8%	26.8%	20.8%
市民のスポーツ施設利用が制限される	0.0%	5.5%	7.9%	10.3%	14.6%	2.4%	7.0%
騒音や迷惑行為などのトラブルが増える	0.0%	7.9%	3.9%	3.1%	4.9%	4.9%	5.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 【回答のまとめ】

- ▼最も多かった認識は「地域経済が活性化する」で33.8%、次に「スポーツを通じた地域の認知度が向上する」で32.6%となり、いずれも好影響としての評価が高いです。
- ▼「子どもたちや住民への良い刺激となる」も20.8%あり、波及効果への期待がうかがえます。
- ▼一方で「市民のスポーツ施設利用が制限される」「騒音や迷惑行為などのトラブルが増える」といった懸念は比較的少数です。

### 【回答からの考察】

- ▼合宿受け入れは、経済効果や知名度の向上を中心に、地域にもたらす価値が広く共有されています。
- ▼地域や学校との連携、市民との交流の充実が今後の方向として考えられます。
- ▼合宿時の施設利用ルールやマナーを周知する取り組みが、より円滑な受け入れにつながると考えられます。
- ▼「球技などの多種目」を誘致するなど、競技分野が偏らない形での受け入れの拡充が期待されています。



設問16 士別市の合宿受け入れに関する取り組みを、今後どのようにしてほしいですか。

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
受け入れをさらに拡大してほしい	29.1%	28.5%	12.5%	28.4%
現在の規模を維持してほしい	37.1%	41.8%	37.5%	39.4%
受け入れ規模を縮小してほしい	6.3%	3.6%	37.5%	5.7%
合宿受け入れに関する情報をもっと住民に提供してほしい	27.4%	26.1%	12.5%	26.4%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
受け入れをさらに拡大してほしい	52.2%	29.7%	35.5%	26.7%	32.3%	31.6%
現在の規模を維持してほしい	43.5%	43.2%	29.0%	36.7%	25.8%	42.1%
受け入れ規模を縮小してほしい	4.3%	8.1%	3.2%	13.3%	0.0%	5.3%
合宿受け入れに関する情報をもっと住民に提供してほしい	0.0%	18.9%	32.3%	23.3%	41.9%	21.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
受け入れをさらに拡大してほしい	37.1%	18.4%	14.7%	25.9%	12.5%	28.4%
現在の規模を維持してほしい	28.6%	39.5%	55.9%	33.3%	58.3%	39.4%
受け入れ規模を縮小してほしい	5.7%	7.9%	5.9%	3.7%	4.2%	5.7%
合宿受け入れに関する情報をもっと住民に提供してほしい	28.6%	34.2%	23.5%	37.0%	25.0%	26.4%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

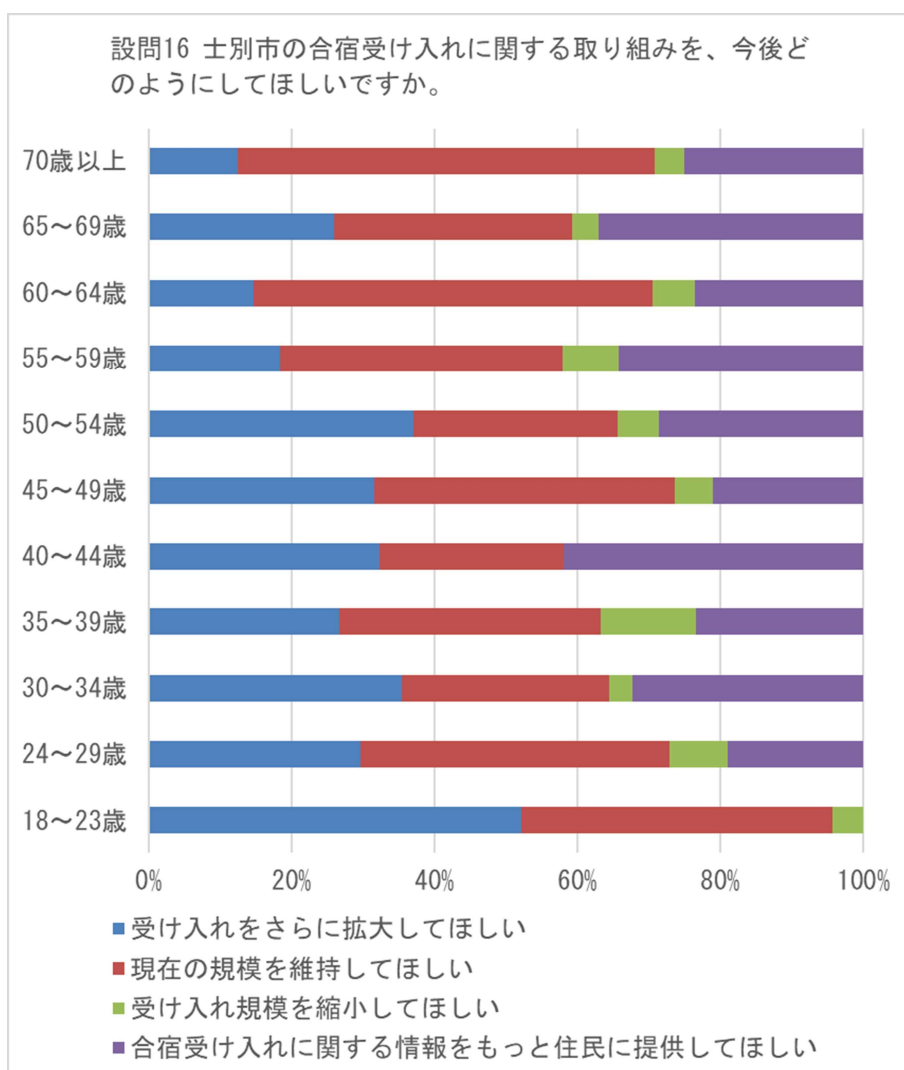
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦（夫）	無職	総計
受け入れをさらに拡大してほしい	55.6%	30.6%	30.4%	25.9%	10.0%	28.0%	28.4%
現在の規模を維持してほしい	44.4%	35.6%	37.0%	41.4%	53.3%	48.0%	39.4%
受け入れ規模を縮小してほしい	0.0%	6.1%	6.5%	6.9%	3.3%	4.0%	5.7%
合宿受け入れに関する情報をもっと住民に提供してほしい	0.0%	27.8%	26.1%	25.9%	33.3%	20.0%	26.4%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 【回答のまとめ】

- ▼最も多かったのは「現在の規模を維持してほしい」で39.4%、次に「さらに拡大してほしい」も28.4%と高く、両者を合わせると約68%に達しています。
- ▼「縮小してほしい」とする意見は少数で5.7%にとどまります。
- ▼「情報提供をもっとしてほしい」との要望が26.4%あり、全年代において情報不足を感じている層が一定数存在し、取組の見える化や周知が課題として示されています。

### 【回答からの考察】

- ▼約7割が「拡大または維持」を望んでおり、合宿受け入れに対する市民の現状評価は概ね良好で、今後の展開に期待が感じられます。
- ▼単なる受け入れ数の増加ではなく、地域経済や教育、交流等の効果を高める方向での取り組みが考えられます。
- ▼情報への関心が高く、取組内容や成果を分かりやすく発信することが、より多くの市民の理解や共感につながると考えられます。



設問17 士別市から将来オリンピック選手やプロスポーツ選手など強い選手が育つことを期待していますか。

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
非常に期待している	32.0%	23.6%	12.5%	27.6%
期待している	44.6%	52.1%	25.0%	47.7%
どちらともいえない	14.3%	18.2%	50.0%	17.0%
あまり期待していない	4.0%	3.0%	12.5%	3.7%
全く期待していない	5.1%	3.0%	0.0%	4.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
非常に期待している	43.5%	27.0%	45.2%	20.0%	32.3%	34.2%
期待している	30.4%	32.4%	29.0%	60.0%	32.3%	31.6%
どちらともいえない	17.4%	29.7%	12.9%	10.0%	25.8%	18.4%
あまり期待していない	4.3%	5.4%	3.2%	6.7%	6.5%	7.9%
全く期待していない	4.3%	5.4%	9.7%	3.3%	3.2%	7.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
非常に期待している	22.9%	15.8%	17.6%	29.6%	20.8%	27.6%
期待している	60.0%	65.8%	70.6%	40.7%	70.8%	47.7%
どちらともいえない	14.3%	15.8%	8.8%	22.2%	8.3%	17.0%
あまり期待していない	0.0%	2.6%	0.0%	3.7%	0.0%	3.7%
全く期待していない	2.9%	0.0%	2.9%	3.7%	0.0%	4.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

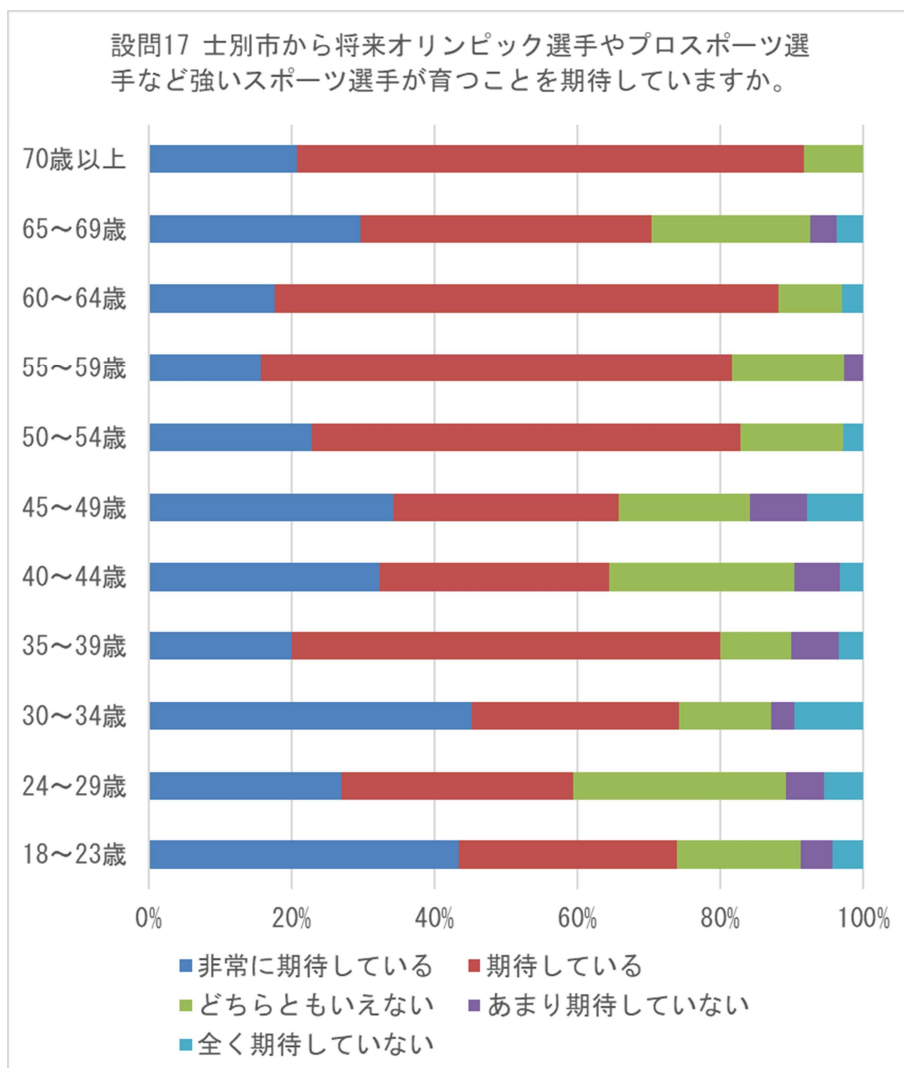
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦（夫）	無職	総計
非常に期待している	33.3%	28.9%	32.6%	24.1%	23.3%	20.0%	27.6%
期待している	44.4%	46.1%	41.3%	55.2%	53.3%	48.0%	47.7%
どちらともいえない	11.1%	15.0%	23.9%	12.1%	23.3%	24.0%	17.0%
あまり期待していない	11.1%	5.0%	0.0%	5.2%	0.0%	0.0%	3.7%
全く期待していない	0.0%	5.0%	2.2%	3.4%	0.0%	8.0%	4.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 【回答のまとめ】

- ▼「非常に期待している」「期待している」を合わせて75.3%が、士別市から強い選手が育つことを期待しています。
- ▼「どちらともいえない」は17%で、関心はあるものの実感が薄い層とみられます。
- ▼「あまり期待していない」「全く期待していない」は、合わせて7.7%で、特に18～49歳までの世代に一定数存在します。

### 【回答からの考察】

- ▼約4分の3が肯定的に捉えており、競技力向上に関する施策への理解と期待が高い様子がうかがえます。
- ▼「あまり期待していない」「全く期待していない」層も1割程度存在し、トップ選手の育成が市民生活に直接結びつきにくい点が背景として考えられます。
- ▼トップレベルの育成と並行して、地域全体の競技スポーツの底上げにつながる仕組みづくりが方向として考えられます。



設問18 子どもたちのスポーツ活動がもたらす主なメリットは何だと思いますか。(二つ選択可)

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
健康維持や体力向上	21.3%	22.3%	16.7%	21.7%
チームワークや協調性の向上(仲間・相手へのリスペクト)	26.1%	29.3%	8.3%	27.3%
自己表現や達成感の醸成	10.5%	10.7%	8.3%	10.5%
地域社会とのつながりの強化	4.8%	2.7%	0.0%	3.7%
スポーツを通じた夢や目標の実現	13.4%	14.7%	16.7%	14.1%
礼儀作法やマナーを身につける(ルールへの厳守)	21.3%	19.7%	33.3%	20.8%
特になし	2.2%	0.3%	16.7%	1.6%
その他	0.3%	0.3%	0.0%	0.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18~23歳	24~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳
健康維持や体力向上	31.7%	24.6%	26.3%	24.1%	25.0%	19.1%
チームワークや協調性の向上(仲間・相手へのリスペクト)	26.8%	21.3%	22.8%	25.9%	33.9%	32.4%
自己表現や達成感の醸成	4.9%	9.8%	15.8%	15.5%	12.5%	8.8%
地域社会とのつながりの強化	0.0%	9.8%	3.5%	0.0%	1.8%	1.5%
スポーツを通じた夢や目標の実現	22.0%	13.1%	12.3%	8.6%	8.9%	10.3%
礼儀作法やマナーを身につける(ルールへの厳守)	12.2%	18.0%	17.5%	24.1%	16.1%	22.1%
特になし	2.4%	3.3%	1.8%	1.7%	1.8%	2.9%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	総計
健康維持や体力向上	14.1%	13.0%	25.4%	20.4%	20.5%	21.7%
チームワークや協調性の向上(仲間・相手へのリスペクト)	26.6%	31.9%	23.7%	28.6%	25.0%	27.3%
自己表現や達成感の醸成	9.4%	11.6%	5.1%	10.2%	11.4%	10.5%
地域社会とのつながりの強化	6.3%	2.9%	5.1%	6.1%	2.3%	3.7%
スポーツを通じた夢や目標の実現	14.1%	20.3%	18.6%	14.3%	13.6%	14.1%
礼儀作法やマナーを身につける(ルールへの厳守)	28.1%	20.3%	22.0%	20.4%	25.0%	20.8%
特になし	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	1.6%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

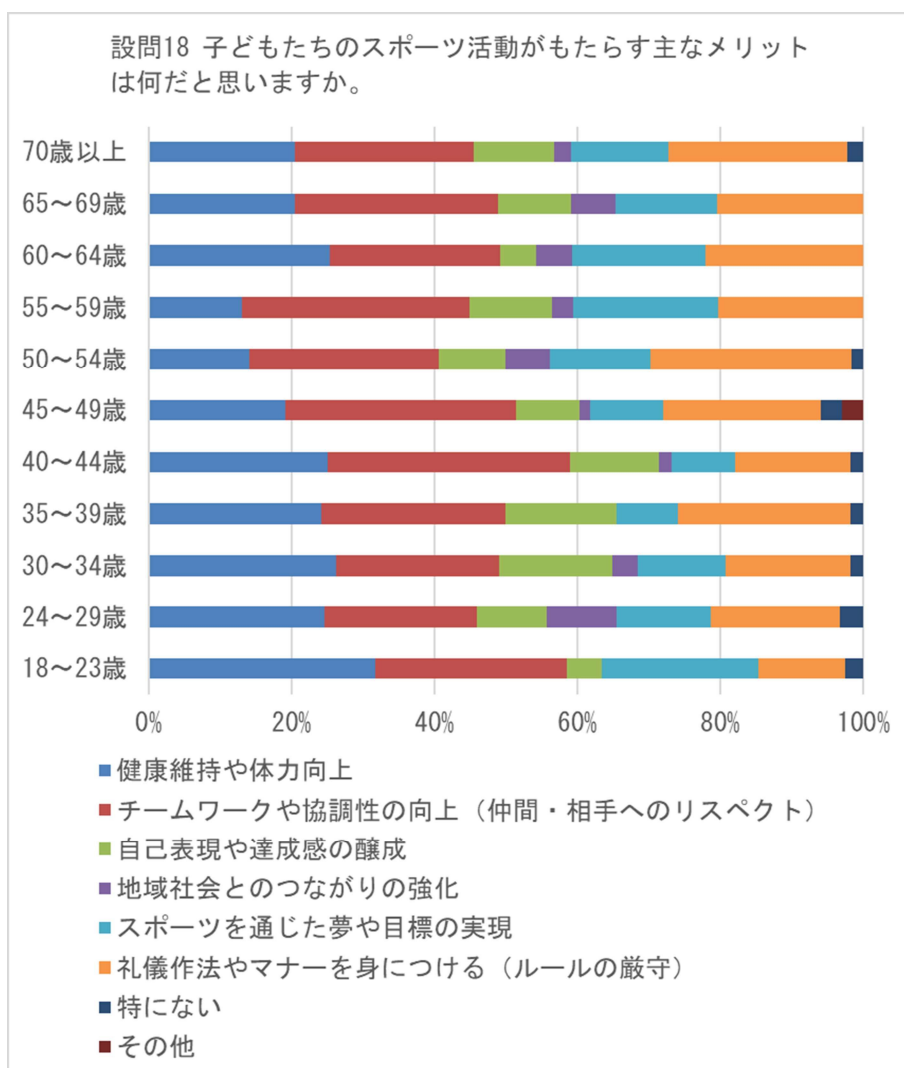
項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦(夫)	無職	総計
健康維持や体力向上	33.3%	20.6%	27.9%	15.8%	21.8%	27.3%	21.7%
チームワークや協調性の向上(仲間・相手へのリスペクト)	26.7%	28.0%	26.7%	28.7%	25.5%	22.7%	27.3%
自己表現や達成感の醸成	6.7%	12.6%	5.8%	9.9%	12.7%	4.5%	10.5%
地域社会とのつながりの強化	0.0%	4.0%	4.7%	3.0%	1.8%	4.5%	3.7%
スポーツを通じた夢や目標の実現	20.0%	12.9%	8.1%	19.8%	18.2%	13.6%	14.1%
礼儀作法やマナーを身につける(ルールへの厳守)	6.7%	19.7%	25.6%	20.8%	20.0%	25.0%	20.8%
特になし	6.7%	1.8%	0.0%	2.0%	0.0%	2.3%	1.6%
その他	0.0%	0.3%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 【回答のまとめ】

- ▼最も多かったのは「チームワークや協調性の向上」で27.3%、次いで「健康維持や体力向上」で21.7%となっており、基本的な心身の発達が重視されています。
- ▼「礼儀作法やマナーを身につける」が20.8%で、人間性の育成を重視する傾向が見られます。
- ▼「スポーツを通じた夢や目標の実現」「自己表現や達成感の醸成」に対しても、一定の期待が寄せられています。

### 【回答からの考察】

- ▼市民は子どものスポーツ活動を、単なる運動機会ではなく、人間的成長を促す教育的価値として捉えている様子がうかがえます。
- ▼「協調性」「健康」「礼儀」の面から、生涯にわたるスポーツ習慣や社会性の育成の基盤として位置づけられています。
- ▼子どものスポーツを「社会性育成」「健康づくり」「挑戦機会」として進める方向が考えられます。



設問19 士別市の子どもたちがスポーツを始める（継続する）うえで、支障になることは何だと思いませんか。【複数選択可】

性別

項目	男性	女性	答えたくない	総計
スポーツ施設の不足	12.7%	15.3%	12.5%	13.9%
スポーツ施設が遠い	9.0%	9.1%	8.3%	9.0%
指導者やクラブの不足	25.8%	24.4%	16.7%	24.9%
費用負担が大きい	15.5%	13.0%	20.8%	14.4%
子ども自身が忙しく時間が取れない	5.2%	6.8%	8.3%	6.0%
子ども自身が興味を持たない	9.3%	8.1%	16.7%	8.9%
仲間がいない（少子化）	16.3%	15.8%	4.2%	15.7%
情報不足	5.7%	6.2%	12.5%	6.2%
その他	0.5%	1.3%	0.0%	0.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別

項目	18～23歳	24～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
スポーツ施設の不足	25.0%	19.1%	15.7%	16.9%	16.0%	17.8%
スポーツ施設が遠い	15.4%	10.1%	7.1%	2.6%	9.3%	7.8%
指導者やクラブの不足	15.4%	19.1%	25.7%	20.8%	20.0%	26.7%
費用負担が大きい	13.5%	13.5%	14.3%	18.2%	12.0%	15.6%
子ども自身が忙しく時間が取れない	1.9%	6.7%	5.7%	5.2%	8.0%	3.3%
子ども自身が興味を持たない	11.5%	13.5%	5.7%	10.4%	9.3%	3.3%
仲間がいない（少子化）	15.4%	12.4%	15.7%	15.6%	14.7%	15.6%
情報不足	1.9%	5.6%	10.0%	10.4%	9.3%	5.6%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	4.4%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

項目	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
スポーツ施設の不足	11.2%	5.8%	8.3%	9.5%	6.7%	13.9%
スポーツ施設が遠い	11.2%	9.3%	8.3%	7.9%	13.3%	9.0%
指導者やクラブの不足	24.7%	29.1%	35.0%	30.2%	28.9%	24.9%
費用負担が大きい	9.0%	15.1%	16.7%	14.3%	20.0%	14.4%
子ども自身が忙しく時間が取れない	9.0%	5.8%	3.3%	11.1%	4.4%	6.0%
子ども自身が興味を持たない	9.0%	10.5%	8.3%	4.8%	13.3%	8.9%
仲間がいない（少子化）	16.9%	18.6%	16.7%	17.5%	13.3%	15.7%
情報不足	9.0%	4.7%	3.3%	3.2%	0.0%	6.2%
その他	0.0%	1.2%	0.0%	1.6%	0.0%	0.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業別

項目	学生	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	主婦（夫）	無職	総計
スポーツ施設の不足	31.3%	13.6%	15.5%	9.9%	19.1%	11.8%	13.9%
スポーツ施設が遠い	18.8%	8.4%	12.6%	9.9%	8.8%	2.0%	9.0%
指導者やクラブの不足	12.5%	26.0%	24.3%	23.7%	23.5%	25.5%	24.9%
費用負担が大きい	12.5%	14.8%	14.6%	10.7%	19.1%	15.7%	14.4%
子ども自身が忙しく時間が取れない	0.0%	5.2%	6.8%	9.9%	2.9%	7.8%	6.0%
子ども自身が興味を持たない	12.5%	9.4%	4.9%	8.4%	8.8%	13.7%	8.9%
仲間がいない（少子化）	12.5%	15.2%	14.6%	19.8%	11.8%	17.6%	15.7%
情報不足	0.0%	6.6%	5.8%	7.6%	4.4%	3.9%	6.2%
その他	0.0%	0.9%	1.0%	0.0%	1.5%	2.0%	0.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

【回答のまとめ】

- ▼最も大きな支障として挙げられたのは「指導者やクラブの不足」で24.9%であり、男女差は見られないです。
- ▼次に多いのは、「仲間がいない（少子化）」で15.7%、「費用負担が大きい」で14.4%、「スポーツ施設の不足」で13.9%となっています。

【回答からの考察】

- ▼子どものスポーツ実施においては、指導者、仲間、費用、施設の4つが主な支障として示されています。
- ▼団体の機能強化や交流機会の拡大、負担の平準化などの取り組みの方向が考えられます。
- ▼支援の公平性を保ちながら「誰もが始められる環境」「続けられる環境」を整えていくことが求められている様子がうかがえます。

